

山形県東根市
長瀨小学校所蔵

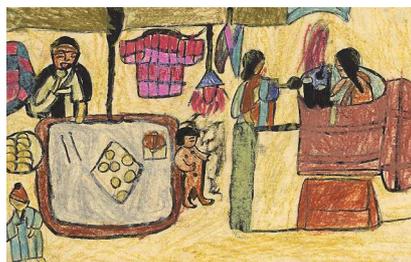
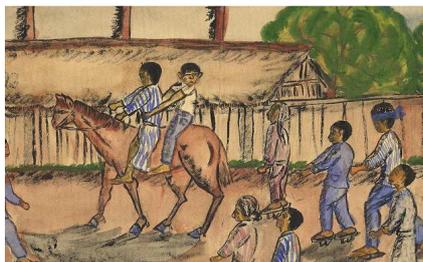
想画展

昭和初期小学生が描いた農村の暮し

2023年

5月8日

～31日



「想画」は長野県からはじまった「自由画教育運動」が継承され発展したものです。昭和恐慌の時代、大不況に直面した東北の教師たちは、子どもたちに日々のくらしや生活と深くかかわり、生活の目、社会への目を育てなければならぬと考えました。この「生活を見つめ・学び・建設する」という教育実践は、佐藤文利（想画）と国分一太郎（綴方）を中心とした教師たちにより長瀨小学校で実を結びました。これらの作品900点あまりが東根市有形文化財とし保存されてきました。今回はその中の34点を展示します。

シンポジウム「想画を考える」

5月14日(日)14:00～16:00

岡田 匡史 (信州大学教育学部特任教授)

川嶋 均 (東京芸術大学非常勤講師)

町村 悠香 (町田市国際版画美術館学芸員)

記念講演「長瀨小の想画」

5月21日(日)14:00～16:00

講師 降旗 孝

(山形大学地域教育文化学部教授)

■入場料 大人500円 (高校生以下無料) 〈開催期間中無休〉
(団体2割引/障がい者4割引)

主催 長瀨小想画展実行委員会

後援 長野県教育委員会/長野市教育委員会/信濃毎日新聞社/中日新聞社
NHK長野放送局/NBS長野放送/長野朝日放送/SBC信越放送

ひとミュージアム
上野誠版画館



長野市川中島町今井1698 TEL.026-283-2251

<https://www.hito-art.com/>

北国街道沿・川中島町商工会館隣
信越線今井駅下車徒歩13分
上信越道長野ICから15分

